

南長野運動公園総合球技場 整備事業について

平成24年8月

企画政策部企画課・都市整備部公園緑地課・教育委員会体育課

(1) 南長野運動公園総合球技場の改修について

(2) 全体スケジュール（年次計画）について

(3) 改修に伴う駐車場の再整備について

(4) 改修期間中の代替施設について

(1) 南長野運動公園総合球技場の改修について

南長野運動公園総合球技場を、J1基準（15,000人収容）を充たすスタジアムに改修する。

(参考) 規定の芝生サイズ

競技名	サイズ(m)
サッカー	115 × 78
ラグビー	130 × 80
アメフト	117 × 56

ラグビー・アメフトとの併用可能な総合球技場

現行154m × 80m 改修後 約130m × 約80m

プラン別の改修費

(単位：億円)

プラン	主な仕様				本体工事費
	収容人数	屋根			
		メイン	バック	サイド	
A案	10,000人(J2仕様)	約5,000人	× 約5,000人	× 若干数(既設分)	60
B案	15,000人(J1仕様)	約5,000人	× 約5,000人	× 約5,000人	69
C案	15,000人(J1仕様)	約5,000人	約5,000人	約5,000人	95

15,000人収容(J1仕様)で改修することにより、J2で上位の成績を収めた場合、翌シーズンのJ1昇格が可能となる。(2位まで自動昇格、3～6位プレーオフ)

概算総事業費及び財源内訳（単位：億円）

本体工事費	69
外構整備費	7
駐車場再整備費	2
設計等委託費	2
総事業費	80

施設周りの整備（解体・撤去を含む）

スタジアム設計、測量、公園設計、監理業務ほか



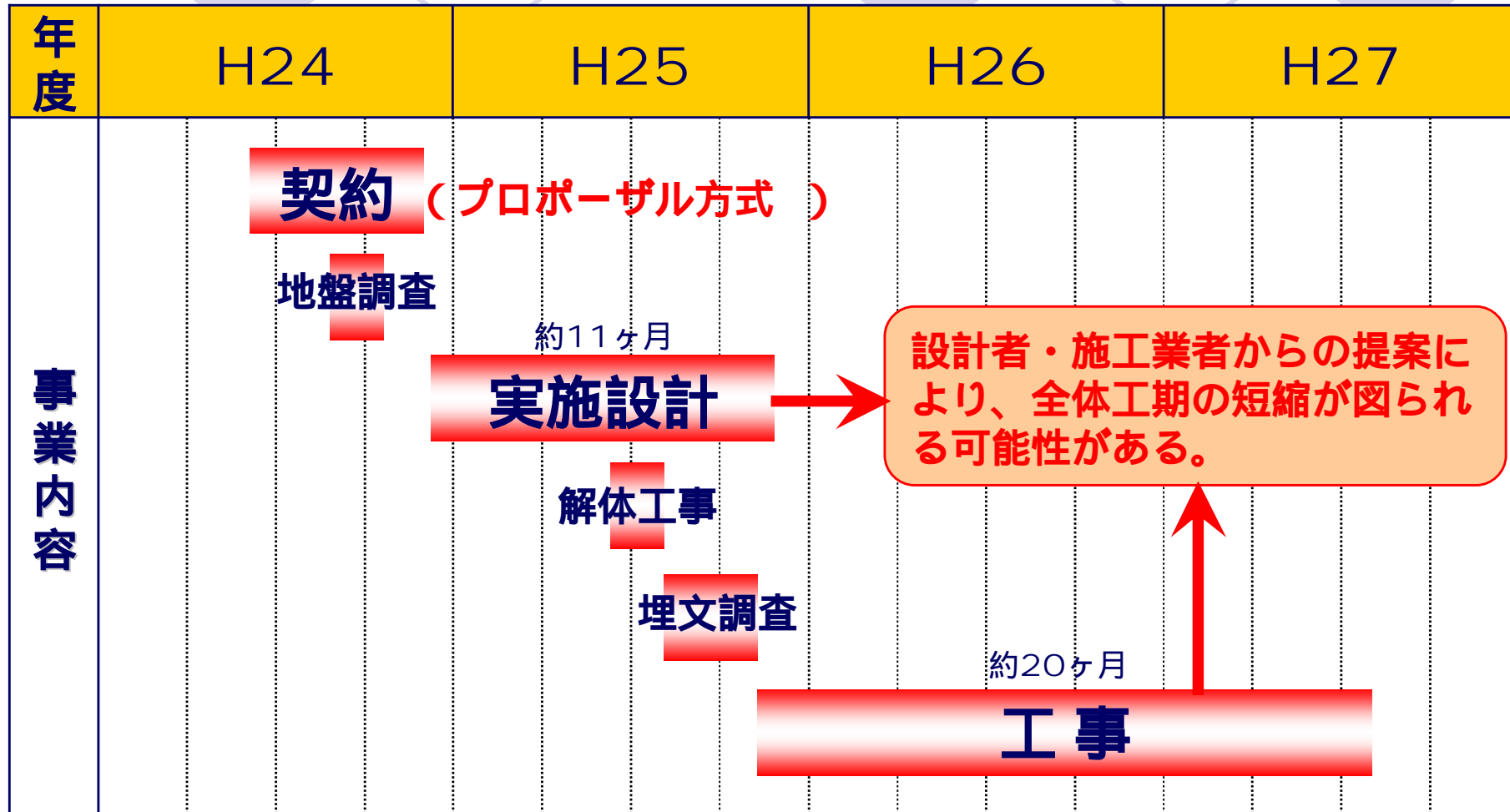
総事業費	財源内訳			
	国庫支出金	市債	その他	一般財源
80	38	32	6	4

総事業費が増加した主な要因（H23公表の概算事業費 約60億円）

- ・ J1仕様への対応によるサイドスタンドの増設
- ・ クラブライセンス制度の導入による屋根の設置（メインスタンド）
- ・ 外構整備費、駐車場再整備費の増 など

(2) 全体スケジュール(年次計画)について

事業期間：H24～27年度



設計者と施工業者のJV(共同企業体)に技術提案等を提出させ、工期、価格、施設仕様、提案事業者の実績と技術力などを総合的に審査し、契約者を選定する方式。

(3) 改修に伴う駐車場の再整備について

パルセイロのJ2昇格後、当面のホームゲーム観客数を、他のJ2チームの平均観客数（4,500人）と同数と仮定して、南長野運動公園全体の利用者数から駐車場の必要台数を推計

年月日	入場者数（人）			1台あたりの 人数（人） 2	必要台数 （台）
	総合球技場 1	その他施設	合計		
H23.9.11	4,500 (2,243)	2,257	6,757	3.5	1,931
H23.10.2	4,500 (3,207)	653	5,153	3.5	1,472

最大

最小

1) カッコ内は実績値

2) 1台あたりの人数 3.5人はH23年度の実績から設定

公園内の再整備により、既設874台 約1,400台（必要台数の最小値）に増設する。

再整備後の駐車場の利用状況等を勘案し、更なる駐車場の要否について検討していく。

(4) 改修期間中の代替施設について

年度	代替施設 (JFL公式戦 開催会場)
H25	<p>南長野運動公園総合球技場の解体工事着手後</p> <p>佐久市陸上競技場 (調整中)</p>
H26	<p>東和田陸上競技場 (調整中)</p> <p>佐久市陸上競技場</p>
H27	<p>南長野運動公園総合球技場の改修が完了するまでの間</p> <p>東和田陸上競技場 (調整中)</p> <p>佐久市陸上競技場</p>